



BlueBay
Asset Management

2017年2月22日

政治イベントがエマージング市場を引き続き左右



デビッド・ダウセット

パートナー

エマージング債チーム(コ・ヘッド、国債)

シニア・ポートフォリオ・マネジャー

地政学的リスクの高まりがみられるものの、高利回り国が堅調に推移しています

高利回り国への投資家の選好は続いており、パフォーマンスも良好となっています。一方、先週はイエレン米連邦準備制度理事会(FRB)議長はややタカ派な発言や、予想を上回る米国の消費者物価指数(CPI)により、エマージング市場の低利回り国はやや弱含みました。エマージング投資適格債のスプレッド縮小は行き過ぎたのかもしれませんが。

エマージング市場でのイベントでは、南アフリカのズマ大統領が財務省に対して自らの権限を強めようとしています。それがゴードン財務相との権力闘争になっていることから、政治圧力は高まるとみられています。南アフリカでは予算案の発表が控えています。アジアでは、韓国と台湾では国内株式市場に多額の資金流入がみられ、経常収支の改善が続きました。アジア通貨については、トランプ政権下における貿易関係の緊張が急速に再燃した際に、どれだけの影響を受けるかについて引き続き精査しています。

その他に話題となったのは、マイケル・フリン大統領補佐官(国家安全保障担当)が事実上、解任されたことでした。明らかに米露関係は流動的になっています。ロシアに対する友好的な環境が数週間前までは期待されていましたが、今やそれは分からなくなりました。議会はロシアに対してより強い姿勢を取る勢いが増しており、プーチン首相がこれに対してどのような対応をとるかに注目が集まります。これまでのところ、最近の進展に対してロシア資産はそれほど大きな反応を示していませんが、ロシア・ルーブルの上昇は行き過ぎであると考えています。

ロシアに対する友好的な環境が数週間前までは期待されていましたが、今やそれは分からなくなりました。

今後の見通しに関しては、引き続き数多くのイベントが控えています。来週は、FRBが3月に利上げを実施する可能性についての更なるヒントが得られるかどうかは鍵となり、28日には予想不能のトランプ氏の議会演説があります。

春の訪れと共に、注目が集まるのはトルコでの国民投票とブラジルの年金改革の進捗です。米国では、財政拡大に関する詳細が4月から明らかになり始めるでしょう。フランスの選挙は、グローバルに大きなリスクとはまだなっていませんが、第二回目の投票予想において、マリーヌ・ルペン氏と支持率第一位の候補との差が10%以内に縮まった場合、状況は一変する可能性があります。

こうしたイベントが控えていることから、年初来のボラティリティの低い金融市場が3月の終わりまで続く可能性は低いと考えています。

ブルーベイ・アセット・マネジメント・インターナショナル・リミテッド
関東財務局長(金商)第1029号
加入協会: 一般社団法人 日本投資顧問業協会

本資料は受領者への情報提供のみを目的としており、特定の運用商品やサービスの提供、勧誘、推奨を目的としたものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。本資料は、信頼できると判断した情報に基づき作成しておりますが、当社がその正確性、完全性、妥当性を保証するものではありません。記載された内容は、資料作成時点(2017年2月23日)のものであり、今後予告なく変更される可能性があります。過去の実績及びシミュレーション結果は、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。なお、当社による書面による事前の許可なく、本資料およびその一部を複製・転用・ならびに配布することはご遠慮下さい。当社と金融商品取引契約の締結に至る場合には、別途「契約締結前交付書面」等をお渡ししますので、当該書面等の内容を十分に読みいただき、必要に応じて専門家にご相談の上、お客様ご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

以上